

令和5年度

予算概要

瑞穂市

1. 当初予算のポイント

(1) 予算規模

令和5年度の一般会計当初予算案は、194億2,000万円（0.05%減）となりました。「骨格予算（※1）」としたため、政策的経費は計上を留保し「肉付予算（※2）」の編成を行います。障害者福祉などの民生費の伸びなどが主な要因となり、前年度並みの予算額となりました。

全会計では、279億5,041万7千円（6.17%増）と前年度より増額となっています。国民健康保険事業特別会計では4,272万7千円の減（0.9%減）、後期高齢者医療事業特別会計において2,420万5千円の増（3.7%増）、下水道事業会計では15億8,362万6千円の増（268.4%増）となっております。

単位：千円

区分	R5当初	R4当初	増減額	増減率	備考
全会計	27,950,417	26,327,079	1,623,338	6.17%	
一般会計	19,420,000	19,430,000	△10,000	△0.05%	

※1 骨格予算：新規の施策を見送り、また政策的経費を極力抑え、法令などに基づく義務的経費、既存施設の維持管理費、すでに債務負担行為を設定している事業費、継続費を設定している事業費などを最低限計上した予算

※2 肉付予算：骨格予算に政策的経費や新規事業費等を加える補正予算

(2) 歳入（一般会計）

一般会計の歳入について、まず市税は、ロシア・ウクライナ情勢の影響などによる物価高騰が続く中、予測が難しい面もありますが、個人市民税については生産年齢人口の増や賃上げ等による給与所得の増加、法人市民税についても増加を見込み、市税全体で70億7,448万8千円（2.6%増）としました。次に地方交付税については、国の地方財政計画の伸びにより29億4,400万円（11.6%増）としました。次に国・県支出金は「新型コロナウイルスワクチン接種対策費国庫負担金」や「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」などの国庫支出金の減により38億9,136万9千円（4.8%減）となりました。次にふるさと応援寄附金は本年度決算見込みから6億円（9.1%増）としました。一方、市債は、臨時財政対策債が国の地方財政計画での減少により1億6,600万円（52.2%減）と大幅減となりましたが、そのほか国の「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」における事業の財源として、緊急自然災害防止対策債や緊急防災・減災事業債などの交付税措置のある市債を活用し、6億1,600万円（25.6%減）としました。

また、上記財源のほか、不足する分は、財政調整基金から3億1,000万円、公共施設整備基金から3億5,000万円を繰り入れ所要財源の確保を図るとともに、更にふるさと応援基金の活用のため、繰入金として同基金から4億2,624万円を予算化しました。

(単位：千円)

区 分	R5当初	R4当初	増 減 額	増 減 率	備 考
市税	7,074,488	6,892,488	182,000	2.6%	
市民税	3,338,936	3,236,107	102,829	3.2%	
固定資産税	3,266,500	3,194,003	72,497	2.3%	
その他の税	469,052	462,378	6,674	1.4%	軽自動車税・市たばこ税
地方交付税	2,944,000	2,639,000	305,000	11.6%	普通交付税 2,660,000
地方譲与税 等	1,786,680	1,642,170	144,510	8.8%	地方消費税交付金 1,310,000
分担金・使用料等	405,758	412,746	△6,988	△1.7%	
国・県支出金	3,891,369	4,086,845	△195,476	△4.8%	
寄附金	600,080	551,062	49,018	8.9%	ふるさと応援寄附金 600,000
繰入金	1,178,243	1,458,203	△279,960	△19.2%	財政調整基金 310,000 公共施設整備基金 350,000 ふるさと応援基金 426,240
市債	616,000	827,500	△211,500	△25.6%	臨時財政対策債 166,000
その他	923,382	919,986	3,396	0.4%	諸収入 外
一般会計 合計	19,420,000	19,430,000	△10,000	△0.05%	

(3) 歳 出 (一般会計)

令和5年度は、「瑞穂市第2次総合計画」の後期計画の3年目として、引き続き、「瑞穂市の将来像」**誰もが未来を描けるまち 瑞穂**を達成するために、計画期間内に着実に実行していく予算としました。

歳出予算における款別の構成比は、令和4年度と同様、民生費(40.2%)、総務費(15.2%)、教育費(12.9%)、土木費(9.7%)の順となっています。民生費は扶助費を中心とした社会保障関係経費の伸びが顕著で、障害者福祉費、老人福祉費、保育所費などにより予算額は78億1,097万円となり、増加(令和4年度当初予算との比較。以下同じ。2億6,472万2千円)しています。総務費は29億4,498万3千円となり、ふるさと応援寄附金の報奨及び積立事業、庁舎建設基金積立事業が主なもので、予算額は減少(△5,189万円)しています。教育費は25億1,415万7千円となり、穂積中学校屋外運動場整備事業の完了などが主な要因で、予算額は減少(△2億1,469万4千円)しています。土木費は18億8,606万2千円となり、緊急自然災害防止事業債を活用した古橋地内遊水池第2期整備事業やJR穂積駅圏域拠点化構想推進のための駅前対策事業が主なものです。衛生費は17億2,532万8千円(構成比8.9%)、消防費は9億2,833万8千円(構成比4.8%)となっています。

瑞穂市第2次総合計画 基本計画に基づく主要事業

以下共通： 市長のマニフェストを含む事業 新年度の瑞穂市の方針を含む事業
○主要事業 ◎拡充事業 ★新規事業

基本目標1 ～ 安全で安心して暮らせるまち ～

《治水・防災》

【シート No.209】

○河川施設整備事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 289,666 千円

※内 市古橋地内遊水池第2期整備事業 177,766 千円(財源:市債 177,700 千円)

概要：国の「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」における事業財源である緊急自然災害防止対策事業債を活用した古橋地内遊水池第2期整備事業の他、犀川河川改修事業や新堀川改修事業に併せた市道附帯工事を県に委託し、市内の河川改修を計画的に進める。

【シート No.232】

○消防施設管理費(工事請負費等)・・・・・・・・・・・・・・・・ 18,550 千円

(財源:市債 11,700 千円)

概要：計画的に各分団の施設を更新するため、20年以上経過した第2、3、7分団の軽積載車の更新及び小型動力ポンプの新規購入を行う。

【シート No.234】

市○防災行政無線デジタル化整備工事(牛牧小校区 10基)・・・・・・・・ 51,807 千円

(財源:市債 51,800 千円)

概要：防災施設の充実を図るため、市内全域の防災行政無線の子局のデジタル化を計画的に整備する。

【シート No.233】

市◎防災士養成講座委託料・・・・・・・・・・・・・・・・ 3,435 千円

概要：地域防災力の要となる防災リーダー等の人材育成を図り、地域の組織体制を強化していく。

《防犯・交通安全》

【シート No.201】

○道路反射鏡設置等・フェンス工事(転落防止柵等)・・・・・・・・ 38,463 千円

概要：生活道路の安全環境の向上、事故防止を図るため計画的に整備する。

基本目標2 ～ 便利で快適に暮らせる美しいまち ～

《都市基盤》

【シート No.57】【シート No.215】

市○JR 穂積駅圏域拠点化構想推進事業・・・・・・・・・・・・・・・・ 159,890 千円

(財源:使用料 1,482 千円 国庫 56,010 千円 市債 27,600 千円 ふるさと基金 68,000 千円)

概要：JR 穂積駅圏域拠点化構想推進のため、駅周辺の活性化においては、まちづくり体制の確立に向けた地域組織の支援を、基盤整備においては、土地区画整理事業等の事業化に向けた継続的な計画検討や合意形成、都市計画(案)の策定を行い、構想の実現に向け、ソフト施策・ハード施策の双方の事業が連携し、さらなる深化を図る。

【シート No.218】

マ 市 **〇** **（仮称）犀川・五六川周辺かわまちづくり計画策定事業**・・・ 12,000 千円
（財源:ふるさと基金 12,000 千円）

概要：犀川遊水地グリーンインフラ基本構想に基づき、かわまちづくり計画を策定するための検討業務を行う。

《交通基盤》

【シート No.3】

〇 **自主運行バス運行費負担金（4路線）**・・・・・・・・・・・・・・・・ 81,538 千円
（財源:県費 2,447 千円、ふるさと基金 79,000 千円）

概要：市内を循環するコミュニティバス「みずほバス」により、市民の移動手段を確保する。

【シート No.3】

〇 **路線バス運行費負担金（安八穂積線 ほか）**・・・・・・・・・・・・ 13,728 千円
（財源:ふるさと基金 13,000 千円）

概要：大野穂積線、安八穂積線により、広域公共交通網の形成を図り、市内外より JR 穂積駅までの公共交通によるアクセス性を高め、市の魅力を高める。

【シート No.201】

マ 市 **〇** **道路維持補修工事（舗装・区画線・水路転落防止柵等）**・・・ 178,283 千円
（財源:公共基金 100,000 千円）

概要：歩行者・自転車等の安全確保を目的として、小中学校の通学路も勘案しながら、生活道路の舗装・区画線の更新や水路転落防止柵の設置など、安全・安心な環境整備を行う。

【シート No.205】

〇 **（仮称）美江寺歩道橋整備事業**・・・・・・・・・・・・・・・・ 6,836 千円

概要：一級河川の犀川に架かる美江寺橋に歩道橋を併設し、歩行者・自転車通行者の安全性確保を図る。

【シート No.204】

〇 **橋りょう長寿命化事業（道路メンテナンス事業）**・・・・・・・・ 34,815 千円
（財源:国庫 18,319 千円 市債 8,600 千円）

概要：国の道路メンテナンス事業補助金を活用し、平成 24 年度に作成した「橋梁長寿命化修繕計画」に基づき、橋長 15m以上の橋梁 46箇所について計画的に修繕を行い、安全で円滑な交通を確保する。（工事箇所：柳一色橋）

《自然・衛生環境》

【シート No.171】

〇 **塵芥処理費**・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 791,407 千円
（財源:手数料他 120,447 千円）

概要：廃棄物の適正処理やリサイクルのため、分別収集や空き容器自動回収機の運用により、廃棄物の収集・運搬・処分を実施する。

【シート No.225】

マ 市 **〇** **下水道事業**・・・・・・・・ 2,173,610 千円のうち一般会計より 281,954 千円

概要：下水道事業会計において、西処理区の維持管理や公共下水道区域の拡大のための瑞穂処理区処理場新規施設整備等を行っており、一般会計からの補助や出資を行う。

基本目標3 ～心が通う助け合いのまち～

《地域コミュニティ》

【シート No.36】

○まちづくり基本条例推進事業費・・・・・・・・・・・・・・・・・・11,979千円

(財源:ふるさと基金 10,000千円)

概要:まちづくり基本条例に基づき、校区別タウンミーティングや人材育成研修の実施とともに、地域コミュニティの充実のため、中間支援組織等の検討を進める。

《高齢者福祉》

【シート No.115】

○生活支援体制整備業務・・・・・・・・・・・・・・・・・・13,774千円

(財源:諸収入 13,774千円)

概要:小学校区を基盤として、地域の福祉課題を協議する場を設けたり、生活支援コーディネーターの設置など地域における生活支援体制づくりを行う。

【シート No.115】

市○認知症総合支援業務・・・・・・・・・・・・・・・・・・16,733千円

(財源:諸収入 16,733千円)

概要:社会福祉協議会に設置の認知症地域支援推進員を中心に密接に連携をとりながら、医師会をはじめとした関係団体との間での諸検討、初期集中支援チームの運用、認知症サポーターやキャラバンメイトの養成や普及、認知症カフェの設置、軽度認知機能障がいの把握や事後教室の開催など幅広い施策を行う。

《児童福祉》

【シート No.122】

市○子ども家庭総合支援拠点事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・8,355千円

(財源:国庫 2,723千円 県費 63千円)

概要:家庭における適正な児童養育その他家庭児童福祉の向上のため、子ども家庭支援員などを設置し、児童虐待防止や要保護児童の対策を目的として、相談対応や訪問事業その他必要な支援を実施する。

【シート No.136】

マ 市○ひとり親家庭の子どもの生活・学習支援事業(委託料)・・・・・・・・3,828千円

(財源: 県費 2,871千円)

概要:子育て・生活支援対策として、生活習慣の習得支援や生活指導、学習支援を実施する。

【シート No.127】

市★出産・子育て応援交付金事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・67,968千円

(財源: 国庫 45,741千円 県費 11,113千円)

概要:妊娠期から出産・子育てまで一貫して身近な相談に応じ、様々なニーズに即した必要な支援につなぐ伴走型相談支援の充実、経済的支援を一体とした事業を実施する。

《社会保障》

【シート No.152】

市○生活困窮者自立支援事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・38,427千円

(財源:国庫 21,962千円 県費 1,950千円)

概要:生活困窮者に対し就労その他自立に関する相談支援を行う。「家計相談支援事業」や「子どもの学習・生活支援事業」「就労準備支援事業」等に加えて新たに「子ども食堂・子ども食運営支援」を実施する。

《医療・健康》

【シート No.163】

○若年健診委託（good ライフ健診）・・・・・・・・・・・・・・・・ 6,722 千円

（財源：ふるさと基金 6,000 千円）

概要：将来的な生活習慣病予防と医療給付費の増加を抑制するため、20 歳から 38 歳を対象とした健康診査を実施する。
・費用 9,131 円/人 自己負担 1,000 円

【シート No.164】

市○乳幼児等インフルエンザワクチン接種助成事業・・・・・・・・・・・・ 8,295 千円

概要：季節性インフルエンザの流行の抑制、ウイルス罹患による重症化を予防するために、生後 6 か月から中学 3 年生までを対象にインフルエンザワクチン接種の一部を助成する。

基本目標 4 ～ 夢あふれ希望に満ちたまち ～

《子育て支援》

【シート No.154】

○子育て世代包括支援センター（母子保健型）事業・・・・・・・・・・・・ 11,365 千円

（財源：国庫 6,623 千円 県費 2,371 千円 ふるさと基金 2,000 千円）

概要：子ども・子育て支援新制度における「利用者支援事業」の「母子保健型」を利用し、母子保健や育児に関する様々な悩み等に保健師等が相談支援を実施し、妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目のない支援体制を構築する。

【シート No.129】

市○放課後児童健全育成事業補助金・・・・・・・・・・・・・・・・ 11,680 千円

（財源：国庫 3,893 千円 県費 3,893 千円）

概要：利用の増加が見込まれる放課後児童クラブについて、民間事業者主導の放課後児童クラブへ補助を行い、待機児童が解消されるよう、利用環境の拡大を図る。

《学校教育》

【シート No.243】

○ALT 事業費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 49,500 千円

概要：グローバル化に対応できる豊かな語学力やコミュニケーション能力、異文化を理解する力を身につけた人材を育成するため英語教育推進事業を実施し更なる外国語教育の充実を図る。

【シート No.262】【シート No.280】

○小学校・中学校 ICT 教育推進事業・・・・・・・・・・・・・・・・ 11,643 千円

概要：デジタル教科書のライセンス更新、生徒増に対応したタブレットの購入、電子黒板など機器の維持管理を行い、学校の ICT 教育推進を図る。

【シート No.249】【シート No.272】

○小学校・中学校施設整備費・・・・・・・・・・・・・・・・ 181,459 千円

（財源：公共基金 150,000 千円）

概要：中小学校大規模改造工事の他、市内小中学校の施設の改修を行い、教育空間の充実を図る。

《生涯学習・地域文化》

【シート No.310】

○生涯学習施設整備事業（総合センター）・・・・・・・・・・126,090 千円

（財源：市債 63,300 千円 公共基金 50,000 千円）

概要：施設の長寿命化を図り、安全で快適な生涯学習施設の維持・管理を実施する。

【シート No.315】

▽ 市○地方創生事業（中山道まちづくり基本構想推進分）・・・・・・・・11,978 千円

（財源：国庫 5,989 千円 ふるさと基金 5,000 千円）

概要：中山道沿線の主要施設（小簾紅園・中山道大月多目的広場・美江寺宿）を観光等魅力発信拠点として、中山道で賑わいを創出する構想・計画を策定する。

基本目標 5 ～ 活気あふれる元気なまち ～

《商工業》

【シート No.194】

○商工業振興費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・42,444 千円

概要：商工業の振興のため商工会の支援の他、企業立地の促進のための工場等設置奨励金や中小企業の活動の資金供給のための中小企業融資利子補給補助金を実施する。

《観光・交流》

【シート No.56】

▽ 市○地方創生事業（総合政策課一般分）・・・・・・・・・・7,346 千円

（財源：県費 3,500 千円）

概要：まち・ひと・しごと総合戦略に基づき、市の魅力発信を進めるため、地域ブランド戦略を進める。

共通目標 ～ 持続可能な都市経営のまち ～

《財政運営》

【シート No.32】

◎ふるさと応援寄附金報奨事業・・・・・・・・・・304,870 千円

【シート No.50】

▽ 市◎ふるさと応援基金積立事業・・・・・・・・・・600,000 千円

【シート No.51】

市○庁舎建設基金積立事業・・・・・・・・・・200,000 千円

その他

【シート No.4】【シート No.13】

市★周年記念事業費（清流長良川 100 ㎡ウォーク、演劇等）・・・・・・・・ 8,447 千円

【シート No.35】

OSDGs 推進事業費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 297 千円

【シート No.87】

市○屋内温水プール施設利用料助成事業・・・・・・・・・・・・・・・・ 2,000 千円

【シート No.89】

★障害者短期宿泊事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 545 千円

【シート No.95】【シート No.100】

○障害者自立支援給付事業・障害児通所支援事業（扶助費）・・・・・・・・ 1,218,246 千円

【シート No.102】

市○障害者計画等策定事業費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2,521 千円

【シート No.108】

市○高齢者交通費助成事業（扶助費）・・・・・・・・・・・・・・・・ 7,290 千円

【シート No.117】【シート No.118】

○福祉医療費助成事業（扶助費）・・・・・・・・・・・・・・・・ 655,678 千円

【シート No.137】

○私立保育所補助金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 78,230 千円

【シート No.137】

市○保育所A I 入所選考システム保守等・・・・・・・・・・・・・・・・ 3,077 千円

【シート No.166】

市★地球温暖化対策費（脱炭素社会みずほ）・・・・・・・・ 11,407 千円

【シート No.190】

★すなみ柿ブランド化推進事業・・・・・・・・・・・・・・・・ 240 千円

【シート No.192】

○土地改良施設維持管理事業費・・・・・・・・・・・・・・・・ 39,291 千円

【シート No.196】

市○地域振興券事業費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6,630 千円

【シート No.212】

市○ブロック塀等耐震改修工事費補助金・・・・・・・・ 1,500 千円

【シート No.214】

市○空き家等対策事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2,064 千円

【シート No.302】

○名和昆虫博物館体験講座・・・・・・・・・・・・・・・・ 325 千円

【シート No.302】

★ハリヨ生息実態調査・・・・・・・・・・・・・・・・ 935 千円

(4) 特別会計・企業会計

(前年比)

国民健康保険事業特別会計・・・・・・・・ 4,628,164 千円 (△0.9%)

(歳入) 国民健康保険税・・・・・・・・ 861,310 千円 (△8.6%)

県支出金・・・・・・・・ 3,173,177 千円 (△1.2%)

(歳出) 保険給付費・・・・・・・・ 3,127,086 千円 (△1.0%)

国民健康保険事業費納付金・・・・・・・・ 1,318,223 千円 (△1.1%)

後期高齢者医療事業特別会計・・・・・・・・ 684,309 千円 (3.7%)

(歳入) 後期高齢者医療保険料・・・・・・・・ 505,372 千円 (2.8%)

(歳出) 後期高齢者医療広域連合納付金・・・・・・・・ 641,866 千円 (4.4%)

農業集落排水事業特別会計・・・・・・・・ 27,175 千円 (7.0%)

(歳入) 農業集落排水使用料・・・・・・・・ 6,123 千円 (△7.1%)

(歳出) 管理経費・・・・・・・・ 15,497 千円 (14.9%)

水道事業会計・・・・・・・・ 1,017,159 千円 (7.0%)

収益の収入・・・・・・・・ 604,577 千円 (2.2%)

収益の支出・・・・・・・・ 577,946 千円 (11.0%)

資本の収入・・・・・・・・ 78,891 千円 (4.1%)

資本の支出・・・・・・・・ 439,213 千円 (2.1%)

下水道事業会計・・・・・・・・ 2,173,610 千円 (268.4%)

収益の収入・・・・・・・・ 297,677 千円 (48.4%)

収益の支出・・・・・・・・ 203,795 千円 (1.6%)

資本の収入・・・・・・・・ 1,905,445 千円 (466.0%)

資本の支出・・・・・・・・ 1,969,815 千円 (405.9%)

(4) 地方消費税交付金（社会保障財源化分）が充てられる社会保障
 施策に要する経費に関する説明書

消費税率（国・地方）の引き上げ（平成26年4月1日 5%→8%、令和元年10月1日 8%→10%）の趣旨は、社会保障4経費の財源確保にあることから、引上げ分の地方消費税交付金については、社会保障4経費、その他社会保障施策（社会福祉、社会保険及び保健衛生に関する施策）に要する経費に充て、用途を明確化することとされております。

令和5年度瑞穂市一般会計予算における社会保障施策経費への充当状況は以下のとおりです。

(歳入) 地方消費税交付金 1,310,000 千円
 (うち社会保障財源交付金 770,000 千円)

(歳出) 社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費

(単位：千円)

款	項	目	経費	地方消費税交付金 (社会保障財源交付金) 充当額
民生費	社会福祉費	社会福祉総務費	576,007	63,025
		障害者福祉費	1,345,130	63,236
		老人福祉費	1,327,840	196,777
		福祉医療費	683,963	75,260
		福祉センター費	6,616	1,133
	児童福祉費	児童福祉総務費	520,690	47,914
		児童手当費	1,029,141	26,994
		ひとり親福祉費	13,723	1,022
		保育所費	1,715,858	196,691
	生活保護費	生活保護扶助費	516,881	22,128
	小計			7,735,849
衛生費	保健衛生費	保健衛生総務費	210,723	31,979
		成人保健費	69,991	9,857
		予防費	199,136	33,984
	小計			479,850
合計			8,215,699	770,000